





レビュー議事録

		文書管理番号	A-09-00007-AF-2403-006
		所属	総研検査システム2課
実施日時	2024 年 03 月 06 日 12:00～13:00	作成者	羽生達哉
開発者	羽生・林(SES) ※敬称略	作成日	2024 年 03 月 06 日
発表者	羽生 ※敬称略	実施場所	Zoom 会議
参加者	武藤部長、保科次長、那智課長、飴野課長、横田課長、羽生(記)		
資料	別紙資料 (あり)・なし		
レビュー形態	イベント事前レビュー ・ システム本部 ・ 部内 ・ 開発チーム ・ 他()		
システム名	ケミストリーサテライト	OBPM 管理番号	
案件名	低値全項目再検対応	リリース予定日	2024/03/09
案件概要	ケミストリー低値全項目再検について		
レビュー内容	<p>■案件の説明</p> <ul style="list-style-type: none"> 資料を基にケミストリー低値全項目再検の対応内容を説明(羽生) <p>■質疑応答(回答者:羽生)</p> <p>Q: 低値再検の対象項目とレンジの追加・変更があった場合、対応はどのようにするのか。(那智課長)</p> <p>A: 検査より依頼を受けてシステムで対応します。(羽生)</p> <p>Q: 検査とシステム間での手順としてきちんと確立しておいた方が良い。(那智課長)</p> <p>A: 検査と調整したうえで年を押しておきます。(羽生)</p> <p>Q: 開発期間が内容と比較して長いように見えるが、作業ボリュームは大きかったのか。(武藤部長)</p> <p>A: プログラムの変更量はそれほどでもないが、影響範囲の確認など実際にテストをしながらチェックする作業が多く、作業の難易度が高かったため、開発期間が長くなりました。(羽生)</p> <p>Q: マスター変更時の検査からの連絡経路も確認しておくこと。(保科次長)</p> <p>A: 検査に申し入れを行います。(羽生)</p> <p>Q: パフォーマンスに影響はあるのか。(保科次長)</p> <p>A: 処理する SQL が増えているので 5%程度処理時間が増えると考えられるが、。(羽生)</p> <p>Q: 影響がある事を検査側にも明確に伝えておくこと。(保科次長)</p> <p>A: 承知しました。(羽生)</p> <p>Q: 稼働判定はいつ行うか。(保科次長)</p> <p>A: 9日の日次処理前にダミー依頼で確認します。(羽生)</p> <p>Q: 最終アウトプットの確認はいつ行うか。(保科次長)</p> <p>A: ダミー依頼の結果をホスト画面と B-Report で確認します。(羽生)</p> <p>Q: B-Connect も確認のも行うように。(保科次長)</p> <p>A: 承知しました。(羽生)</p> <p>Q: リリースを戻す場合の手順は明確になっているか。(保科次長)</p> <p>A: 手順は明確になっていますが、手順書を作成します。(羽生)</p> <p>Q: 今回の対応はオンラインの場合のみか。(飴野課長)</p> <p>A: はい。オンライン処理の対応のみです。(羽生)</p> <p>Q: 念のため、画面からの手入力には反映されないことを検査側に伝えておくこと。(飴野課長)</p> <p>A: 承知しました。(羽生)</p>		

	<p>Q:リリース後の確認で、1～2トレー分検査して確認することも検討してほしい。パフォーマンスへの影響がより明確に判断できる。(飴野課長)</p> <p>A:検査と検討します。(横田課長)</p>					
開発工数(人日)				工期(日)	4ヶ月	
レビュー結果	合格・不合格・条件付き合格(指摘事項解決のこと)					
宿題(条件)	期日	担当者	内容			
確認欄	承認者					次回開催日
						年 月 日 --- ~ --- ()にて

